

# 熊本県 合志市LED防犯灯



所在地：熊本県合志市内全域  
 施主：合志市  
 リース会社：IBJL東芝リース㈱  
 リース期間：2014年3月～2024年2月

S340

2006年2月に菊池郡合志町と西合志町とが合併して誕生した熊本県合志市は、面積53.19km<sup>2</sup>、総人口58,557人を擁しています。現在、子育て支援日本一のまちづくりを目指す合志市は、その一環として安心安全に暮らせるよう老朽化が著しくなった既存の防犯灯をLED防犯灯に更新されました。

県内有数の穀倉地帯で、現在、南西部一帯に新市街地を形成し熊本市のベッドタウンとして人口増加傾向

合志市の北部は、火山灰性腐植土(阿蘇の火山灰が降り積んだ黒ボク)に覆われた広大な農地が広がり、県内有数の穀倉地帯となっています。現在は、熊本市に隣接した南西部一帯に新市街地を形成しており、熊本市のベッドタウンとして人口は増加傾向となっています。市では自然を愛し、環境にやさしい美しいまちづくり、未来を託す子どもたちを見守り、みんなで育てる住みよいまちづくりを目指しており、その一環として、老朽化が進んでいる863か所の防犯灯を、優れた省エネ性能と、かつ長寿命によるメンテナンスフリーとなるLED防犯灯に10年リースで更新されました。

老朽化した既存防犯灯をLED防犯灯に更新し、電気料金の大幅な削減化と維持管理の軽減化を実現

今回更新されたLED防犯灯は、既存と同様の電柱または独立柱に、設置間隔約16mの場所には10VA（消費電力8.7W、器具光束790lm）を、設置間隔約23mの場所には20VA（消費電力16.5W、器具光束1,650lm）を、設置間隔約35mの場所には40VA（消費電力35.5W、器具光束3,850lm）を既存と同位置に取付バンドで固定。道路の端までしっかり照らして人の顔が認識できる安全・安心のあかりが確保されています。また、IEC国際標準の4kVを上回る社内基準15kVの雷サージ対策をしているため雷サージの被害を軽減しています。小形・軽量で施工がしやすく、さらに消費電力は従来比約71%（点灯時間4,000時間/年）の削減が実現され、「公衆防犯灯A」の区分が2ランクダウンしました。



合志市役所前公道周辺に設置されている更新したLED防犯灯点灯時



市立西合志中央小学校裏側通学路に設置したLED防犯灯



同小学校裏側通学路のLED防犯灯点灯時



既存電柱に設置したLED防犯灯



電柱設置のLED防犯灯点灯時



独立柱に設置したLED防犯灯



独立柱に設置したLED防犯灯点灯時

### 主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
屋外	LED防犯灯(10VA)	LEDK-78926WP-LS1	262	消費電力：8.9W
	LED防犯灯(20VA)	LEDK-70927WP-LS1	104	消費電力：16.5W
	LED防犯灯(40VA)	LEDK-70943WP-LS9	496	消費電力：35.5W
	LED防犯灯(40VA)	LEDK-70942WP-LS1	1	消費電力：33W